参考資料５

ジェンダー平等社会に関するアンケート調査結果の経年推移

項目	質問内容	基本計画					
		男女共同参画推進プラン				ジェンダー平等推進計画	
		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
認知度	男女共同参画社会基本法の認知度	41.1%	51.2%	48.8%	50.3%	48.8%	64.8%
	男女共同参画プラン・ジェンダー平等推進計画等の認知度	10.2%	13.5%	16.6%	10.8%	5.7%	8.6%
	ジェンダー平等ということばの認知度			71.3%	74.3%	70.4%	85.3%
	市の男女共同参画社会、ジェンダー平等社会の形成に向けた取組の認知度	10.2%	5.3%	8.4%	5.6%	3.6%	3.5%
考え方	社会通念・慣習・しきたりにおいて男女の地位が平等になっていると回答した市民の割合	25.7%	20.4%	10.3%	7.6%	9.0%	10.6%
	固定的な性別役割分担意識について反対と思う市民の割合	67.3%	71.7%	70.9%	70.5%	68.1%	77.3%
	女性の就業継続を支持する割合（女性の働き方について「子どもができても、ずっと職業を続ける方がよい」と回答した割合）	49.9%	49.8%	54.0%	55.6%	51.1%	55.5%
	リプロダクティブ・ヘルス／ライツを、女性が有するという考え方に「賛成」または「どちらかと言えば賛成」と回答した割合	92.1%	91.6%	87.2%	93.1%	92.7%	93.3%
DV	ＤＶを受けたことのある市民の割合			12.2%	10.6%	8.6%	9.9%
	暴力を受けたときに相談できる窓口（女性のための相談室）の認知度	24.8%	25.2%	22.5%	34.9%	12.0%	10.8%